



## 上埜 英世 (うへの ひでよ)

1960年生まれ 奈良市在住

1980年よりたんぽぽの家で活動をはじめ

1989年「わたぼうし語り部学校」一期生

1991年「わたぼうし語りの会」会員

1992年 プロの語り部集団「わたぼうし語り部座」座員

「やさしさ」をテーマに土地に根付く民話を語る。1980年「たんぽぽ自由学校」で語りの世界と出会い、障害のある語り部として今も舞台に立ち続けている。全国各地のホールや小中学校、高校などで開催される「わたぼうしコンサート」でもジョイント出演。これまでの公演回数は400回を超えている。

## 略歴

### 公演

- 1983年 「愛と哀の人間ばなし」にて初舞台（奈良/故・沼田曜一氏の前座、共演：上野和子）
- 1985年 音楽ファンタジー「おだんご山のゴンペーさん」にて語りを担当（共演：歌うボランティアわたぼうし）
- 1987年 「語り三人会」（東京/日本青年館/共演：故沼田曜一・上野和子）  
「語り三人会」（神奈川・横浜、青森・八戸、島根、神奈川厚木/共演：故沼田曜一・上野和子）
- 1992年 「わたぼうし語り部芸術祭」（奈良/奈良県新公会堂/国際障害者の十年最終年記念事業）
- 1995年 「葵の上」（大阪/国立文楽劇場/共演・梅茂都梅衣華）  
「葵の上」（インド/共演・梅茂都梅衣華）  
「わたぼうし語り部座・大阪公演～声のオブジェ～」  
（大阪/近鉄小劇場/ABLE ART'95 協賛事業/共演・岡田雅子・武田佳子）
- 1997年 「わたぼうし語り部座～語りの天粋～」（東京/東京芸術劇場/アジア太平洋障害者の十年・中間年記念芸術祭“アジアの風”協賛事業）  
「三人それぞれ色と味」（奈良/奈良市ならまちセンター/共演：奥村公延・神田幸子）
- 1998年 「わたぼうし語り部座～可児市公演」（岐阜/可児市福祉センター/第4回可児市障害者福祉芸術祭）  
「わたぼうし語り部座・九州ツアー」（福岡・北九州・諫早/共演：丸山祐一郎）
- 2000年 「わたぼうし語り部座・奈良公演～語りの森～」（奈良・桜井）
- 2001年 「わたぼうし語り部座・京都公演～町屋語り～」（京都）
- 2003年 「わたぼうし語り部座・大阪公演～言霊～」（大阪/ワッハ上方）

- 2010年 奈良弁護士会との協働プロジェクト「憲法絵本と語りの会」にて語りを担当
- 2012年 奈良県障害者芸術祭HAPPY SPOT NARA 2011-2012 鹿の劇場 物語の力（奈良／奈良市ならまちセンター市民ホール）
- 2014年 演劇ワークショップ「サンキチの手紙」（奈良／たんぼ ぼ の家シアターホ°ホ°）
- 2015年 HANA PLAY Vol.1 「裁く3人、通る人々」（奈良／たんぼ ぼ の家シアターホ°ホ°）
- 2016年 HANA PLAY Vol.2 「戦争と1人の女/記憶の椅子」（奈良／たんぼ ぼ の家シアターホ°ホ°）
- 2018年 HANAPLAY Vol.3 「僕が うまれた日」（奈良／たんぼ ぼ の家シアターホ°ホ°）
- 2020年 HANA PLAY 「僕が うまれた日」（大阪/應典院/應典院寺町倶楽部主催 commons フェスタ2020）

## 賞歴

- 1985年 「全国身体障害者芸術コンクール」特別賞  
「NHK 青年の主張」奈良県予選優秀賞
- 1989年 「国際ソロプチミスト奈良」婦人向上賞
- 1991年 「第1 回わたぼうし語り部コンクール」パイオニア賞（「ひとりぼっちのミミズ」）
- 1992年 「第2 回わたぼうし語り部コンクール」入選（「花咲き山」）
- 1995年 「第4 回わたぼうし語り部コンクール」グランプリ（「葵の上」）